

製品名: DNAM-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10072**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | 人間、ネズミ、サル |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000 |
| 分子量 | 38kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | CD226 |
| 別名 | CD226; DNAM1; CD226 antigen; DNAX accessory molecule 1; DNAM-1; CD antigen CD226 |
| 遺伝子 ID | 10666.0 |
| SwissProt ID | Q15762 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト CD226/DNAM-1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 287-336 |

背景

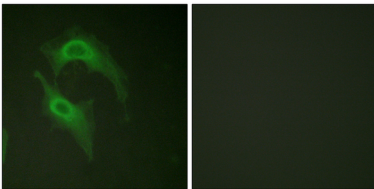
この遺伝子は、NK細胞、血小板、単球、およびT細胞のサブセットの表面に発現する糖タンパク質をコードしています。Vセットの

2つのIg様ドメインを含むIgスーパーファミリーのメンバーです。このタンパク質は、血小板および巨核球細胞の血管内皮細胞への細胞接着を媒介します。また、巨核球細胞の成熟にも関与しています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq提供、2015年1月]機能:細胞間接着、リンパ球シグナル伝達、細胞傷害性、および細胞傷害性Tリンパ球(CTL)とNK細胞を介したリンホカイン分泌に関与する受容体。PTM:リン酸化。類似性:2つのIg様C2型(免疫グロブリン様)ドメインを含む。サブユニット:PVRおよびPVRL2と相互作用する。組織特異性:末梢血Tリンパ球によって発現される。

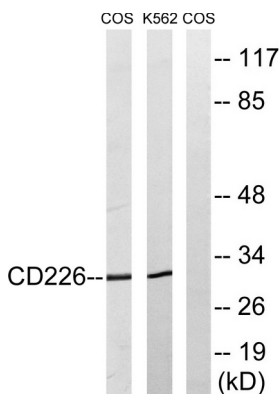
研究分野

細胞接着分子 (CAM)

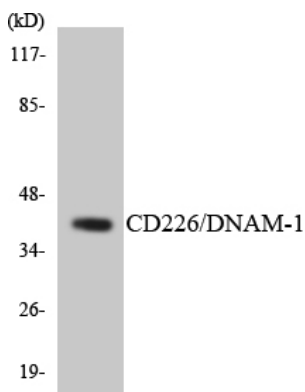
画像データ



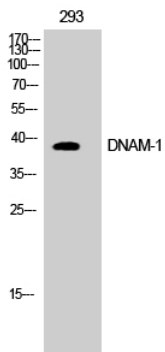
CD226/DNAM-1抗体を用いたHeLa細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



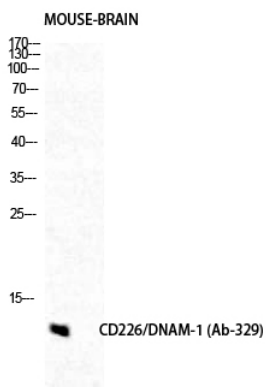
CD226/DNAM-1抗体を用いた、PMA 125 ng/ml 30分処理したCOS7細胞およびK562細胞のライゼートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックした。



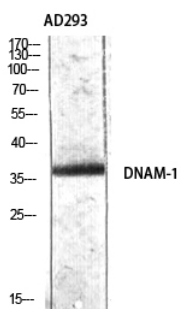
CD226/DNAM-1抗体を使用したHUVEC細胞溶解物のウェスタンブロット分析。



DNAM-1 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた COS7 細胞のウェスタンブロット解析



DNAM-1 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いたマウス脳細胞のウェスタンブロット解析



DNAM-1 ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた AD293 のウェスタンブロット解析